

第153期 中間報告書

(平成30年3月1日から平成30年8月31日まで)

私娘
を殺したの
は、
でしようか。

人魚の眠る家

藤原涼子 西島秀俊
坂口健太郎 川栄李奈 / 山口紗弥加 田中哲司
芥木しげる 大倉孝二 藤村泰助 ミスター・嵐 渡瀬博之 村東朝
藤城あずさ 斎藤汰鷹 荒川優香 末永舞目
田中眞 松坂慶子

原作: 東野圭吾『人魚の眠る家』(2016年文庫) 監修: 堤幸彦 脚本: 篠崎絵里子 音楽: アレクシス・フレンチ 主題歌: 椎名エリカ『あいことば』(Ariake)

11.16 [FRI.]

東野圭吾ミステリー この愛の結末に涙が止まらない



松竹株式会社

証券コード9601

©2018「人魚の眠る家」製作委員会

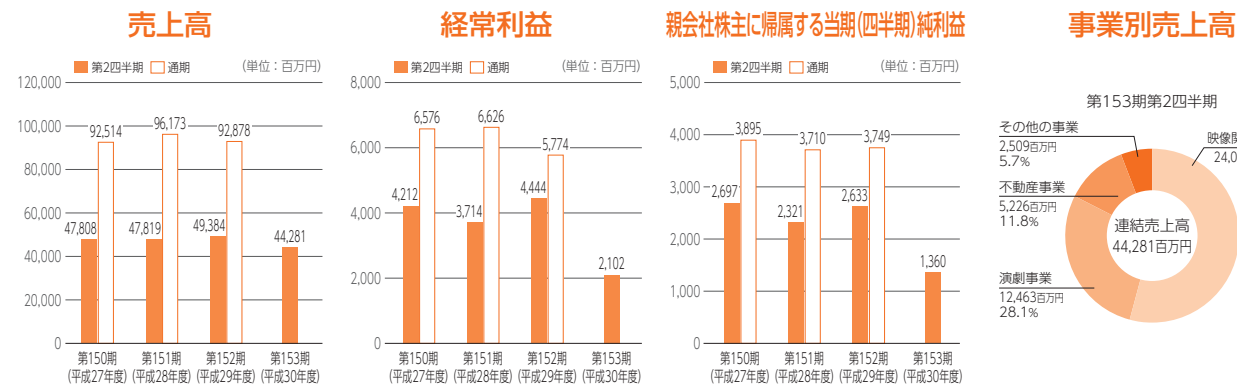
松竹株式会社

代表取締役社長 迫本 淳一



平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当社は第153期第2四半期連結累計期間（平成30年3月1日から平成30年8月31日まで）の事業活動を終了いたしましたので、業績並びに事業の概況につきましてご報告申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

連結決算ハイライト



当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益および雇用情勢の改善が継続し、賃上げや最低賃金の引き上げ等により、個人消費は持ち直しており、景気の緩やかな回復が続きました。

映画業界は、「リメンバー・ミー」「万引き家族」等のヒットが続く、「劇場版コード・ブルー ードクターヘリ緊急救命ー」「ジュラシック・ワールド/炎の王国」「ミッション:インポッシブル フォールアウト」等の大ヒットにより、昨年にも引けをとらない成績となりました。

演劇業界は、依然としてお客様が公演を厳しく選別している状況が続いており、お客様の嗜好に合致した公演・企画をどの様に実現させていくのか、現状の顧客動員を維持しながらも、新たな販路を開拓していくことが課題となりました。また、様々な規模の新しい劇場・ホールが増え始めていることから、引き続き興行の多様化に対する検討が必要となりました。

不動産業界は、賃貸オフィスビル市場で空室率の改善が続いており、今後も旺盛な需要に支えられると推測されることから、オフィスビル市場の足元は堅調に推移する一方、不動産投資も過熱気味であることから、工事費も高い水準が続いております。

このような状況下、当社グループはより一層の経営の効率化を図るとともに、積極的な営業活動に努めて参りました結果、当第2四半期連結累計期間は、売上高44,281百万円(前年同期比89.7%)、営業利益2,450百万円(同51.0%)、経常利益2,102百万円(同47.3%)となり、特別損失3百万円を計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,360百万円(同51.7%)となりました。

なお、当社の中間配当につきましては、通期業績に不透明要因が残ることから、誠に遺憾ながら見送らせていただきたく存じます。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

上半期の概況

映像関連事業

【配給】邦画6本、洋画5本、アニメ6本、シネマ歌舞伎、METライブビューイングとバラエティに富んだ作品を公開しました。5月公開の「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」は山田洋次監督の喜劇シリーズの3作目として、全国に笑いと感動を届け、6月公開の「空飛ぶタイヤ」は社会派エンターテインメントとして幅広い層に支持され大ヒットとなりました。

【興行】(株)松竹マルチプレックスシアターズにおいては、ポイントキャンペーンによる会員事業の強化、売店商品のリニューアル、上映作品の編成に工夫を図ることで、他社競合館との差別化を推進しました。また、イベント上映として初めてインド映画を見ながら歌って踊れる「マサラ上映」や、TVゲームの競技観戦をライブビューイングで楽しむe-sports上映等を実施し、好評を博しました。

【テレビ制作】BS放送にて、「無用庵隠居修行2」「雲霧仁左衛門4」日本映画の名作を4Kの美しい映像でドラマ化する「遙かなる山の呼び声」を受注制作いたしました。また、「剣客商売1」シリーズ、「喧嘩屋右近1」シリーズのロシア語版を作成し、ロシアへの海外販売が決定しました。

【映像版權】<DVD・ブルーレイディスク販売>「8年越しの花嫁 奇跡の実話」が映画の大ヒットに続き好調に推移しました。

<権利販売>テレビ放映権販売では、BS放送にてBSジャパンで「男はつらいよ」シリーズに続いて、「釣りバカ日誌」シリーズの契約により、収益に貢献しました。海外販売では、「8年越しの花嫁 奇跡の実話」「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」のアジア向けの販売が好調に推移しました。デジタル修復版の海外上映が続く中、小津安二郎監督の「東京物語」4Kデジタル修復版が、

5月に開催されたカンヌ国際映画祭にて上映されました。

【CS放送】松竹ブロードキャスティング(株)は、有料多チャンネル放送市場の低迷に苦慮したものの、業務の効率化やコスト削減等により収益の確保に努めました。

演劇事業

【歌舞伎座】「三月大歌舞伎」は、四世中村雀右衛門七回忌追善狂言「男女道成寺」をはじめ、片岡仁左衛門、坂東玉三郎による「松久松色読販」などの話題作を揃えました。「四月大歌舞伎」は、明治150年を記念した「西郷と勝」、上演頻度の少ない「裏表先代萩」、仁左衛門一世一代を謳った「絵本合法衛」といった狂言を揃え、好評を博しました。「團菊祭五月大歌舞伎」は、十二世市川團十郎五年祭を銘打ち、通し狂言「雷神不動北山櫻」や河竹黙阿弥作「弁天娘女男白浪」が人気を呼び盛況でした。「六月大歌舞伎」では尾上菊五郎の「野晒悟助」や中村吉右衛門の「夏祭浪花鑑」が古典歌舞伎の魅力を出し「七月大歌舞伎」は、オペラや能楽を舞台に取り入れました「源氏物語」などが大きな話題を呼びました。「八月納涼歌舞伎」は、古典落語をもとにした「心中月夜星野屋」や、好評につきシリーズ三弾目になる「東海道中膝栗毛」などの新作歌舞伎を中心に大好評の公演となりました。

【新橋演舞場】3月は三谷幸喜の作・演出「江戸は燃えているか」をバルコとの共催で上演し大盛況となりました。

4月、5月は「滝沢歌舞伎2018」が本年も好評を博しました。5月後半には、緒方洪庵の若き日を描いた「蘭RAN」を前半の大坂松竹座に引き続いて上演し話題となりました。8月は集英社、テレビ東京などと共同で、人気少年漫画の舞台化、新作歌舞伎「NARUTO -ナルト-」を上演し、大盛況となりました。



【妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ】
©2018「妻よ薔薇のように 家族はつらいよⅢ」製作委員会



【空飛ぶタイヤ】
©2018「空飛ぶタイヤ」製作委員会



平成30年4月 歌舞伎座
「絵本合法衛」
©松竹株式会社

【大阪松竹座】3月は関西ジャニーズJr.公演の「春休みスペシャルShow2018」が好評を博しました。4月はスーパー歌舞伎Ⅱ（セカンド）「ワンピース」が市川猿之助、尾上右近のダブルキャストで堅実に収益を計上し、5月には「蘭RAN」とOSK「春のおどり」の2公演を上演、6月は山田洋次脚本・演出の音楽劇「マリウス」が新たに桐山照史主演で収益に貢献し、「七月大歌舞伎」は、二代目松本白鸚、十代目松本幸四郎襲名披露公演で多方面にわたる早期営業展開と話題喚起に努め、大盛況となりました。

【南座】耐震補強・改装を図る工事のため、休館しております。
 【その他の公演】5月は渋谷・コクーン歌舞伎「切られの与三」を中村七之助主演、串田和美演出・美術、木ノ下裕一補綴で上演し、好評を博しました。6月に三越劇場では、昨年話題となりました喜多村緑郎、河合雪之丞の「黒蜥蜴」を全米版として再構築し、上演しました。巡業公演は、4月に第34回「四国こんぴら歌舞伎大芝居」を上演し、7月は公文協巡業として東コースでは、尾上菊之助を座頭に、中央コースでは、「八代目中村芝翫襲名披露公演」を全国各地で展開しました。

受注製作では、4月に新開場しました名古屋御園座にて、「柿葺落四月大歌舞伎」は二代目松本白鸚、十代目松本幸四郎の襲名披露公演を上演し、5月はスーパー歌舞伎Ⅱ（セカンド）「ワンピース」、6月は名古屋初上演となる「滝沢歌舞伎2018」がそれぞれ大好評の舞台となりました。8月は日生劇場で「ニッセイ親子歌舞伎」の製作を行いました。

【シネマ歌舞伎・METライブビューイング】シネマ歌舞伎では、やじきた第二弾「東海道中膝栗毛 歌舞伎座捕物帖」を6月から全国公開しました。METライブビューイングは、2017-2018シーズンの「ラ・ボエーム」「サンドリヨン」他を上映しました。

不動産事業

不動産賃貸では、歌舞伎座タワー・築地松竹ビル（銀座松竹スクエア）・東劇ビル・新宿松竹会館（新宿ピカデリー）・有楽町センタービル（マリオン）・松竹倶楽部ビル等の満室が続き、全体でも高い稼働率で安定収入に貢献しました。また、各テナントとの賃料交渉にも誠実に対応し、利益を確保するとともに、南座においては11月の新開場に向けてテナント企業2社を誘致、契約を締結しました。

その他の事業

【プログラム・キャラクター商品】劇場プログラムは「機動戦士ガンダムTHE ORIGIN 誕生 赤い彗星」「銀魂2 掟は破るためにこそある」が収益に貢献しました。キャラクター商品は「宇宙戦艦ヤマト2202」シリーズ等のアニメ作品が好調な売上となりました。

【イベント事業】イベントとして大阪・みさき公園で「巨大昆虫の森」を開催、ファミリー層を中心に人気を博しました。

【その他】キャラクター「かぶきにゃんたろう」プロジェクトにおいては、3月からはサンリオピューロランド内で上演が始まった「歌舞伎」と「ミュージカル」がコラボした「KAWAII KABUKI ～ハローキティ座の桃太郎～」の劇中にも、かぶきにゃんたろうが登場し人気を博しており、関連商品の展開も積極的に行いました。



平成30年7月 大阪松竹座
「口上」
©松竹株式会社



平成30年8月 新橋演舞場
「NARUTO -ナルト-」
©松竹株式会社



歌舞伎座タワー
©松竹株式会社・株式会社歌舞伎座



「かぶきにゃんたろう」
©2017, 2018 SANRIO/
SHOCHIKU
著作 株式会社サンリオ

今後の見通し

今後のわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな回復が継続されることが期待されるものの、相次いでいる自然災害の経済に与える影響に十分留意する必要があります。世界経済についても緩やかな回復が期待されるものの、中国をはじめとするアジア新興国の経済先行きや、通商問題の世界経済に与える影響等について留意する必要があります。

当社グループは、コンプライアンス経営の強化に取り組み、コーポレート・ガバナンスの推進を図って参ります。社会情勢に対応しつつ企業価値を高め、あらゆる世代のお客様に喜んでいただける映像・演劇コンテンツを創造して参ります。

【映像関連事業】

映画製作・配給につきましては、10月に岩田剛典・杉咲花ダブル主演で贈るラブストーリー「パーフェクトワールド 君という奇跡」、福士蒼汰主演、有川浩原作の感動作「旅猫リポート」、11月に東野圭吾原作のヒューマンミステリーを篠原涼子主演で贈る「人魚の眠る家」、12月に大泉洋主演、笑いと涙の感動作「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」が公開となります。

【演劇事業】

歌舞伎座は初代中村吉右衛門を顕彰して9月に「秀山祭九月大歌舞伎」、10月には十八世中村勘三郎の七回忌としての追善となる「芸術祭十月大歌舞伎」など話題の歌舞伎公演をお届けして参ります。新橋演舞場は、9月にシェイクスピア四大悲劇の一つ「オセロ」を中村芝翫主演でお送りします。11月は新派創始百三十年に横溝正史原作「犬神家の一族」を舞台化し上演します。大阪松竹座は9月に劇団創立70周年記念公演の「松竹新喜劇」、10月にご当地上方の名跡である二代目市川齊入・三代目市川右團次襲名披露の「十月大歌舞伎」を上演します。南座は耐震補強・改装工事のため休館していましたが、11月に京の年中行事「當る亥歳吉例顔見世興行 東西合同大歌舞伎」を二代目松本白鸚・十代目



「旅猫リポート」
©2018 「旅猫リポート」製作委員会
©有川浩 / 講談社



「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」
©2018 「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」製作委員会



シネマ歌舞伎「沓手鳥孤城落月／楊貴妃」
©松竹株式会社

松本幸四郎・八代目市川染五郎襲名披露で華々しく新開場します。続く12月は当社の創業者である白井松次郎・大谷竹次郎を偲んで「吉例顔見世興行」で掉尾を、年改まって1月は「松竹新喜劇」の劇団創立70周年記念で年頭を飾ります。シネマ歌舞伎は1月に新作「沓手鳥孤城落月／楊貴妃」を全国公開し、METライブビューイング2018-2019は11月よりヴェルディの「アイダ」に始まり10作品の公開を予定しております。

【不動産事業】

南座は耐震補強・改装を中心とした大規模改修工事を実施しており、新たな興行に取り組み劇場として、11月の新開場を目指しております。また、京都松竹阪井座ビルは予約契約済みのテナント企業様との本契約締結を予定しており、11月末の開業に向けて新築工事を進めて参ります。その他、浅草六区での新規事業計画を推進し、ホテルを中心とした施設の新築工事を今秋着手予定です。また、当社保有ビルに入居いただいている各テナント企業様とは、当社独自の細やかなテナントコミュニケーションによって良好な関係性を築くとともに、適切な物件管理とサービス向上を図り、「安心・安全なビル運営」に努めて参ります。

【その他の事業】

プログラムおよびキャラクター商品の収益の最大化を実現できるよう、更なる効率的な業務運用・コスト管理と商品企画力を強化し、将来想定される物流経費の上昇をはじめとする懸案事項に対応し、システムを中心とした業務改善を行って参ります。また、映画作品の興行状況に左右されない収益源確保を目指して開発された「かぶきにゃんたろう」プロジェクトの更なる強化を行い、権利ビジネスを将来の主力事業のひとつとして、拡大するよう展開して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期末 平成30年8月31日現在 | 前期末 平成30年2月28日現在 |
|--------------|-------------------------|---------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 48,932 | 45,999 |
| 固定資産 | 158,511 | 157,573 |
| 有形固定資産 | 101,673 | 100,523 |
| 無形固定資産 | 2,483 | 2,451 |
| 投資その他の資産 | 54,354 | 54,599 |
| 資産合計 | 207,444 | 203,572 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 49,936 | 44,434 |
| 固定負債 | 64,243 | 66,572 |
| 負債合計 | 114,180 | 111,006 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 80,624 | 79,829 |
| 資本金 | 33,018 | 33,018 |
| 資本剰余金 | 30,136 | 30,136 |
| 利益剰余金 | 18,902 | 18,094 |
| 自己株式 | △ 1,431 | △ 1,419 |
| その他の包括利益累計額 | 12,534 | 12,636 |
| その他有価証券評価差額金 | 12,035 | 12,124 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 498 | 512 |
| 非支配株主持分 | 104 | 100 |
| 純資産合計 | 93,263 | 92,566 |
| 負債・純資産合計 | 207,444 | 203,572 |

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期累計期間 自平成30年3月1日 至平成30年8月31日 | 前第2四半期累計期間 自平成29年3月1日 至平成29年8月31日 |
|------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 売上高 | 44,281 | 49,384 |
| 売上原価 | 25,187 | 27,090 |
| 売上総利益 | 19,094 | 22,294 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,643 | 17,493 |
| 営業利益 | 2,450 | 4,801 |
| 営業外収益 | 379 | 321 |
| 営業外費用 | 727 | 678 |
| 経常利益 | 2,102 | 4,444 |
| 特別損失 | 3 | 491 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,099 | 3,952 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 783 | 1,295 |
| 法人税等調整額 | △ 48 | 6 |
| 法人税等合計 | 734 | 1,301 |
| 四半期純利益 | 1,364 | 2,651 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 4 | 18 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,360 | 2,633 |

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期累計期間 自平成30年3月1日 至平成30年8月31日 | 前第2四半期累計期間 自平成29年3月1日 至平成29年8月31日 |
|---------------------|-----------------------------------------|-----------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,809 | 6,410 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 790 | △ 2,332 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,392 | △ 478 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 5,992 | 3,598 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 15,139 | 16,844 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 21,131 | 20,443 |

「人魚の眠る家」



公開：2018年11月16日(金)
 監督：堤幸彦
 出演：篠原涼子、西島秀俊、坂口健太郎、
 川栄李奈、山口紗弥加、田中哲司、
 田中泯、松坂慶子
 ©2018「人魚の眠る家」製作委員会

東野圭吾作家デビュー30周年を記念して書かれ、その衝撃的な内容に話題沸騰、累計100万部に迫る、今、最も売れている東野圭吾の禁断のベストセラ小説—を映画化。離婚寸前の夫婦のもと、ある日突然、届いた知らせ。「娘がプールで溺れた—」。愛するわが子は意識不明のまま、回復の見込みはないという。奇跡を信じる夫婦は、ある決断を下すが、そのことが次第に運命の歯車を狂わせていく—。すべてを投げ打ってわが子を守り抜こうとする母・薫子役を篠原涼子。前例のない技術で娘を回復させようとする父親に西島秀俊。次第に技術の力に盲目的になる研究員に坂口健太郎、その恋人に川栄李奈。そして田中泯、松坂慶子ら世代を代表する実力派の俳優陣が集結。日本映画界の鬼才・堤幸彦監督(『TRICK』『明日の記憶』『天空の蜂』)が自らの集大成として挑む意欲作。先の読めない怒涛の展開、想像を絶する衝撃のクライマックスを経て明かされ

る秘めた想い。愛する人を持つすべての人の心を揺さぶる感動作が誕生した。

二人の子を持つ播磨薫子(篠原涼子)とIT機器メーカーを経営する夫・和昌(西島秀俊)。娘の小学校受験が終わったら、離婚すると約束した夫婦のもと、突然の悲報が届く。娘の瑞穂がプールで溺れ、意識不明になったというのだ。回復の見込みがないわが子を生きし続けるか、死を受け入れるか。究極の選択を迫られた夫婦は、和昌の会社の最先端技術を駆使して前例のない延命治療を開始する。治療の結果、娘はただ眠っているかのように美しい姿を取り戻していくが、その姿は薫子の狂気を呼び覚まし、次第に薫子の行動はエスカレートしていく。それは果たして愛なのか、それともただの欲望なのか。過酷な運命を背負うことになった彼らの先には、衝撃の結末が待ち受けていた—。

「吉例顔見世興行」で始まる、新たな南座

平成28年2月に休館してから2年、耐震工事を終えた南座が平成30年11月に新開場します。

京都の歴史的景観に溶け込む外観を持ち、国の登録有形文化財にも指定されている南座。その価値ある外観と内観を磨きあげながら、今回の改修では舞台に最新の設備を導入し、まさに伝統と革新を融合する劇場へと生まれ変わります。舞台機構の機能向上で、花道上空を移動する通常の宙乗りに加え、舞台下手から客席上手3階席へ斜め宙乗りも可能になります。さらに、客席が舞台と同じ高さになる全面フラット化を実現することで、これまでにない画期的なお客様参加型コンテンツも上演可能になります。エレベーターの新設も行われ、バリアフリー化も進められました。

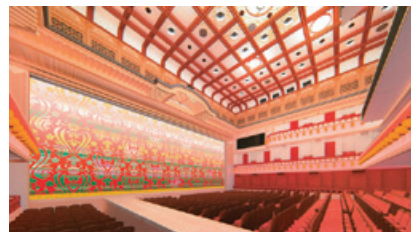
このような新たな南座の歴史の始まりを飾るのは「吉例顔見世興行」。

古く江戸時代から続くとされる顔見世興行は、明治39年に南座が松竹経営の劇場となってからも、毎年、行われ続けました。戦中、戦後も絶やすことなく上演され続けた「吉例顔見世興行」は「京の年中行事」として、今日まで京都の町の人たちにも愛され続けております。この2年間の休館中も、先斗町歌舞練場、ロームシアター京都と劇場を変えながらも歴史を繋いできました。

11月、12月と続く、今回の南座新開場記念「吉例顔見世興行」。2か月連続で行われるのは平成8年以来、実に22年ぶりです。

11月公演は、二代目松本白鸚、十代目松本幸四郎、八代目市川染五郎の襲名披露興行となります。華やかな狂言が並ぶ中、「勸進帳」は、白鸚が富樫左衛門を、幸四郎が武蔵坊弁慶を、染五郎が源義経を勤め、親子三代の顔合せとして大きな見所と言えます。

続く12月公演は「白井松次郎 大谷竹次郎 追善」と銘打った公演。坂田藤十郎の亀屋忠兵衛による「恋飛脚大和往来」、片岡仁左衛門のいがみの権太による「義経千本桜」、中村梅玉が菊地半九郎を勤める「鳥辺山心中」など、顔見世に相応しい豪華な出演者による多彩な演目が上演されます。



南座イメージ図（場内）
©松竹株式会社



平成27年「吉例顔見世興行」より
©松竹株式会社

「男はつらいよ」50周年プロジェクトについて

1969年8月27日に劇場公開された「男はつらいよ」。“フーテンの寅”こと、車寅次郎を演じる渥美清と、山田洋次監督が生み出した国民的映画は、1997年の特別篇まで28年間にわたって49作が製作される、世界でも類をみない人気シリーズとなりました。

2019年に第1作の公開から50周年を迎えるにあたり、「男はつらいよ」50周年プロジェクトを立ち上げました。プロジェクトテーマは“人生のみちしるべ”。プロジェクトの象徴となるメインポスターでは、現代の渋谷のスクランブル交差点を歩き交う人々の中から、寅さんが「いま、幸せかい？」と問いかけています。また、「みなさん、ただいま」のセリフとともに、おなじみの河川敷で懐かしい故郷、柴又が目に入った寅さんから思わず笑みがこぼれているサブポスターも製作いたしました。

様々な周年プロジェクトの中でも目玉となるのが、第50作となる新作映画の製作です。9月6日に実施された会見では、過去49作品のアーカイブ映像と今秋に新たに撮影される現代パートの映像を組み合わせる1本の映画とすることが発表されました。主演はもちろん渥美清。その他、おなじみのキャスト（倍賞千恵子、前田吟、吉岡秀隆）が出演します。50年もの時間をかけて1本の映画が製作されることは、映画史上でも初めての試みです。

また、全49作を4Kデジタルで一挙修復し、全国での劇場公開やブルーレイディスク発売も予定しています。

寅さんサミットの開催、寅さん記念館のリニューアル、山田洋次監督による初の小説「悪童（ワルガキ） 小説 寅次郎の告白」出版、BSテレ東での一挙放送、日本橋三越本店での記念展など、盛りだくさんの企画が予定されています。

どうぞご期待ください。



「男はつらいよ」50周年プロジェクトポスター
©松竹株式会社

「男はつらいよ」50周年プロジェクト
プロジェクト期間：2018年9月6日～2020年3月31日
特設サイト <https://www.tora-san.jp/50th/>

会社の概要

商号 松竹株式会社
 設立 大正9年11月
 資本金 33,018,656,642円
 従業員数 553名

本社、支社および営業所
 本社 東京都中央区築地四丁目1番1号
 電話 03-5550-1534 (総務課)
 関西支社 (大阪)
 九州営業所 (福岡)

当社ホームページ
<https://www.shochiku.co.jp/>

役員

| | |
|----------|-------|
| 代表取締役会長 | 大谷信義 |
| 代表取締役社長 | 迫本淳一 |
| 取締役副社長 | 安孫子正人 |
| 取締役副社長 | 細田光雅 |
| 専務取締役 | 武大角中 |
| 常務取締役 | 岡崎根元 |
| 常務取締役 | 山崎根元 |
| 常務取締役 | 秋高敏一 |
| 常務取締役 | 高越村根 |
| 社外取締役相談役 | 関田中村 |
| 取締役 | 西井上山 |
| 取締役 | 小田山 |
| 取締役 | 小田山 |
| 常勤監査役 | 岡田敏明 |
| 社外監査役 | 牛島花貞 |
| 社外監査役 | 立花朝比奈 |
| 社外監査役 | 立花朝比奈 |

グループ会社一覧

- 連結子会社
- ・松竹衣裳 (株): 舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
 - ・(株)松竹サービスネットワーク: 映画関連グッズの販売、各種イベントの企画製作および運営、不動産管理・清掃、フラワー事業、損害保険の代理、警備
 - ・松竹ショウビズスタジオ(株): 舞台、映画、テレビ、ラジオの番組企画・製作並びに音響効果の企画・製作・再生
 - ・松竹芸能 (株): タレント・俳優の養成並びにマネージメント、演劇・テレビドラマ・イベントの企画・製作
 - ・松竹ブロードキャスティング(株): 衛星基幹放送事業及び一般放送事業並びにソフト製作・編集【衛星劇場・ホームドラマチャンネル】
 - ・(株)松竹撮影所: 劇場用映画・テレビ映画の製作、短編・CM映画の製作並びに請負
 - ・(株)松竹映像センター: 映像制作、編集およびDVDオーサリング
 - ・(株)松竹マルチプレックスシアターズ: 複合映画館 (シネマコンプレックス) の開発・運営
 - ・松竹音楽出版 (株): 映画音楽の制作並びに音楽著作権の管理
 - ・松竹ナビ (株): 宣伝の企画・制作・代理
 - ・歌舞伎座舞台 (株): 演劇舞台の大道具製作・販売
 - ・(株)関西美術: 演劇舞台の小道具製作・賃貸
 - ・日本演劇衣裳 (株): 舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
 - ・(株)松竹エンタテインメント: 俳優・芸能タレント・音楽家・スポーツ選手・アーティストの育成並びにマネージメント
 - ・KSビルキャピタル特定目的会社: 歌舞伎座タワーの賃貸および管理

持分法適用会社

- ・(株)サンシャイン劇場: サンシャイン劇場の賃貸、演劇の興行他
- ・(株)イヤホンガイド: 演劇劇場内イヤホンガイドサービス
- ・(株)歌舞伎座: 歌舞伎座その他の事務所・店舗の賃貸
- ・新橋演舞場 (株): 新橋演舞場その他の事務所・店舗の賃貸
- ・インターローカルメディア(株): 衛星基幹放送事業
- ・歌舞伎座サービス (株): 食堂・飲食店舗・売店の経営
- ・A e t a s (株): ゲーム全般に関する情報サイトの運営

株式の状況 (平成30年8月31日現在)

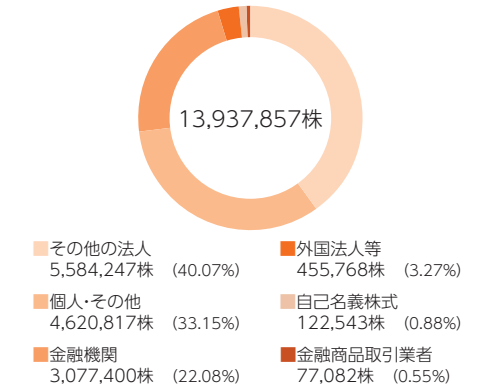
発行可能株式総数 30,000,000株
 発行済株式の総数 13,937,857株 (自己株式122,543株を含んでおります。)
 株主数 15,863名 (前事業年度末比21名増)

大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 | 持株比率 |
|---------------------------|---------|-------|
| 株式会社歌舞伎座 | 4,802百株 | 3.48% |
| 株式会社みずほ銀行 | 4,500百株 | 3.26% |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 4,344百株 | 3.14% |
| セコム株式会社 | 3,700百株 | 2.68% |
| 清水建設株式会社 | 3,690百株 | 2.67% |
| 株式会社大林組 | 3,600百株 | 2.61% |
| 西松建設株式会社 | 3,288百株 | 2.38% |
| 大成建設株式会社 | 3,104百株 | 2.25% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 2,949百株 | 2.13% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 2,673百株 | 1.93% |

(注) 持株比率は自己株式 (122,543株) を控除して計算しております。

[所有者別株式分布表]



株主優待基準 (平成30年9月1日現在)

【株主優待権利確定日および優待期間】

| 権利確定日 | 優待期間 |
|--------|------------|
| 毎年2月末日 | 毎年6月～同年11月 |
| 毎年8月末日 | 毎年12月～翌年5月 |

※6ヶ月ごとに株主様へ優待内容通知をご送付いたします。

【映画優待 ポイント付与基準】

| 所有株式数 | 6ヶ月優待ポイント数 (1ヶ月使用可能ポイント数) | |
|----------|---------------------------|-----------|
| 100株以上 | 80ポイント | (40ポイント) |
| 200株以上 | 160ポイント | (60ポイント) |
| 300株以上 | 200ポイント | (80ポイント) |
| 500株以上 | 280ポイント | (100ポイント) |
| 800株以上 | 400ポイント | (120ポイント) |
| 1,000株以上 | 480ポイント | (140ポイント) |

【演劇優待 枚数基準】

| 所有株式数 | 6ヶ月優待枚数 |
|----------|---------|
| 300株以上 | 2枚 |
| 500株以上 | 4枚 |
| 800株以上 | 6枚 |
| 1,000株以上 | 8枚 |
| 1,500株以上 | 12枚 |
| 2,000株以上 | 16枚 |

株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月下旬

株主確定基準日 定時株主総会 2月末日
期末配当 2月末日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料)
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

単元株式数 100株

公告掲載URL <https://www.shochiku.co.jp/company/ir/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。)

【お知らせ】

株主様の住所変更、配当金の口座振込ご指定その他各種お手続きにつきまして、証券会社に口座を開設されている株主様は、原則当該証券会社に、証券会社に口座を開設されておらず特別口座にご所有株式が記録されている株主様は、上記の特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にそれぞれお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

●特別口座で株式をお持ちの株主様へ

特別口座に記録されている株式は、株式市場で売買できません。株式市場で売買するためには、証券会社等に口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座へ株式をお振り替えいただく必要がございます。

お手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。